

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	成人保健係
■評価事業名称	自殺対策事業			
■事業開始年度	平成22年度			
■評価事業コード	040200 - 260	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	03 市民の健康づくりの推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	地域自殺対策緊急強化交付金交付要綱、自殺対策基本法			
■関連計画の名称	岩手県自殺対策アクションプラン北上市健康づくりプラン			
■事業の目的と概要	自殺企図者等の適切な対応・支援を行う人材を養成し、相談支援体制を充実するとともに、自殺予防の普及啓発を実施して、自殺者の減少を図る。一人ひとりが自殺予防のための行動ができるように、広報啓発の実施及び相談支援体制の充実を図る。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	自殺対策事業	一般市民、民生委員等	自殺者死亡率18.4以下人材養成研修会1回(民生委員、市職員等を対象)、講演会3回(若年層対策と教員向けとして)、こころの体温計周知カード配布北上市いのち支える推進会議、ネットワーク会議等の開催	自殺者数17人、人材養成研修会1回(相談員)41人、講演会3回(上野中学校生徒・東陵中学校生徒及び教員)428人、こころの体温計周知カード配布4,633枚、いのち支える自殺対策推進会議1回幹事会1回作業グループ2回ネットワーク会議1回

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	466	348	3,194	558	
人件費	3,679	6,652	8,065	5,137	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,145	7,000	11,259	5,695	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	自殺者数の減少	19人	19人	14人	17人	出典:警察庁「自殺統計」
02	普及啓発講演会の延べ参加者数	222人	90人	476人	428人	延参加者数
02	普及啓発講演会の延べ参加者数	222人	90人	476人	428人	延参加者数

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

03	普及啓発1回当たりコスト	91.92千円	18.67千円	23.65千円	13.31千円	フルコスト／参加者数
04	人材育成1回当たりコスト	11.25千円	27.09千円	111.47千円	138.9千円	フルコスト／参加者数
05	人材養成研修の延べ参加者数	72人	24人	101人	41人	延研修会参加者数

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

自殺者数は平成22年40人から令和元年17人と減少してきている。

### 問題点・課題等

自殺数・自殺死亡率は減少してきており、令和元年は全国より高いものの、県より低く推移している。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

平成30年度に北上市自殺対策計画を策定し、全庁的な取り組みを継続して進めていく。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了